

「竜巻から身を守ろう！」

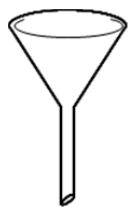
竜巻の姿 雲の底から地上に伸びる恐怖の渦巻き



「昭和59年9月12日の新潟市沖の竜巻」
本間清史氏撮影。

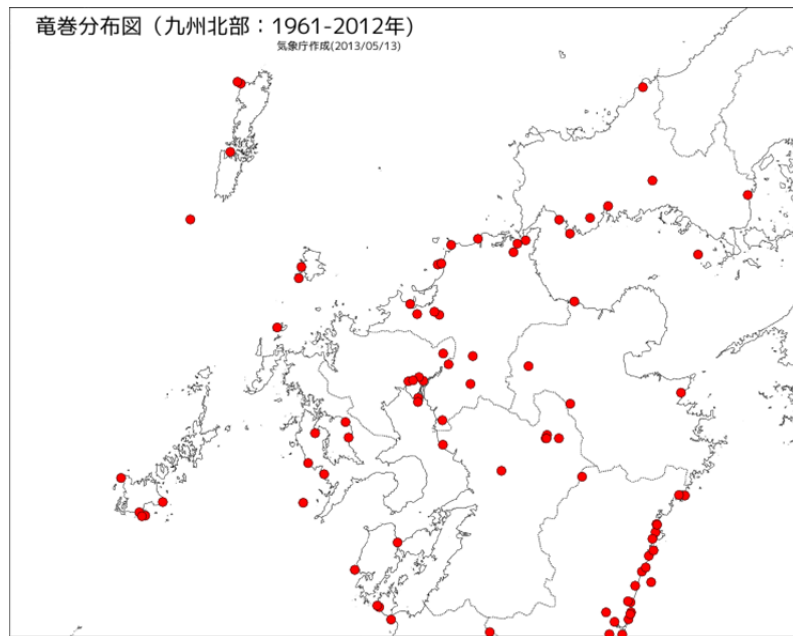
竜巻は、積乱雲に伴う強い上昇気流(上空に向かかって吹く風)により発生する激しい渦巻きで、周辺では突風で大きな被害が発生します。竜巻を目撃した人からは次のような声を聞きます。このような場合には、あなたの身に危険が迫っているかもしれません。

- ◇雲の底から地上に伸びる漏斗状の雲を見た。
- ◇瓦や看板など、いろんな物が舞い上がるのを見た。
- ◇ゴォーという音がしたのでいつもと違うと感じた。
- ◇気圧の変化で耳に異常を感じた。



漏斗(ろうと)とは、液体をビンに入れたりするときを使う道具だよ。理科の実験で使ったことがあるかな？
昔の人には、漏斗雲が雲に頭を突っ込んだ竜の尾に見えて「竜巻」って名前がついたんだ。

竜巻は福岡市でも 2011年に発生しました！ 竜巻の発生場所



過去52年間(1961~2012)に、九州北部地方で確認された竜巻の分布図

竜巻の発生は、9月の台風シーズンがもっとも多いですが、季節を問わず、台風、寒冷前線、低気圧などで発生する積乱雲に伴い発生します。
また、日本中どこでも発生します。福岡市でも最近の22年間(1991~2012)に、6件の竜巻が陸上で確認されています。2年前(2011年8月21日)には福岡市の住宅地で竜巻が発生しました。

注意

- 竜巻注意情報は突風の危険をお知らせ！黒い雲がないか、空に注意！
- 屋外は、車の中でも危険！まずは頑丈な建物に！
- 窓際は、ガラスの破片が飛んでくるので危険！
- 1階の窓の無い部屋で身を小さく頭を守る！

災害から身を守ろう 検索

~今、あなたに知ってほしいコンテンツ~

ミスタートルネード！藤田博士！

強さ	被害の一例
F0	テレビのアンテナなどが倒れる。
F1	走っている自動車が道から吹き落とされる。
F2	列車が脱線することがある。
F3	自動車はもち上げられて飛ばされる。
F4	家がバラバラになる。
F5	家が跡形もなくなる。

竜巻の被害状況から、その強さを大まかに推定する藤田(F)スケールというものがあります(左表)。これは、1971年にシカゴ大学の藤田博士が考案したもので、現在では国際的な基準となっています。
竜巻研究の世界的権威であり、ミスタートルネードと呼ばれた藤田博士は福岡県北九州市出身です。



2013年 平成25年 10月7日 月曜日

福岡管区気象台 〒810-0052
防災調査課 福岡市中央区大濠 1-2-36

電話 092-725-3614 (記事)
092-725-3600 (天気相談所)

メール fk-kanku@met.kishou.go.jp
(ご意見・ご要望はこちらまで)

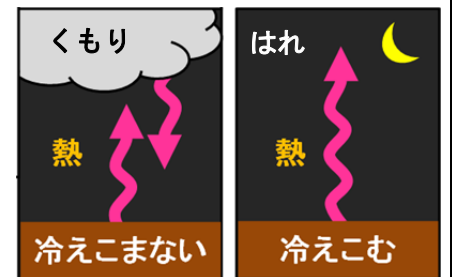
《お天気Q&A》

Q: 晴れた日の夜に寒くなる放射冷却(ほうしゃれいきゃく)ってなに？

A: 物が外へ熱を出して(放射)冷える(冷却)ことです。

天気予報で「今夜は放射冷却により冷え込むでしょう」と言ったら、地面付近の温度が冷やされて気温が下がるという意味です。

雲は熱を閉じ込めるフタのような役目をするので、雲が無い晴れた夜の方が寒くなります。



気象情報へのアクセス

パソコン・スマホ から

気象庁 検索

携帯から

防災情報 検索